

「お姉ちゃんより、いい高校に行きたい。姉の進学後、塾に通わせようと思った時に娘が言っていたと思います。」

娘は小学生の時から通わせています。なぜかというところ、姉の高校受験で大変な思いをしただけです。姉は中学生になって吹奏楽部に入り、喘息で休む弱かったこともあり、塾は違う所で一、二年は長期休暇の講習に通わせ、三年生になってから週二で通っていました。しかし、高校の事や将来の事が想像できず、

家で勉強をほとんどしていかれた為成績は変わらず、進路を決める時期になってから現状より上の高校を希望してきました。そこで十二月より塾に家庭教師を加え、希望の高校に合格する事ができました。

このように経験から、娘にはどのような高校でも行けるような成績を良く保つような言い聞かせていました。その時は理解されずに塾も今のように通い放題でもなく、きちんと通えていませぬでした。塾が通い放題になり、

塾の中で仲の良い子が出来、目標を江南高校
と芸術大学と決めた頃から毎日通うようにな
り、それと共に成績も上がった。たように思いま
す。結局道コンの結果等考慮し一つ下の高校
にし、推薦をいただくことが出来無事合格し
て良かったです。

塾に通わせていて本人が話していた事が一
つ気になったのが、テスト前の勉強が範囲と
全く関係のない所を勉強させられたという事
です。数学でした。範囲の事が必要として学
習していたとは思いますが、本人に全く理解
されずやらされていいる感じが強かった。さ
らんと理解ができるよう伝えてあげてほしか
たです。

今回高校受験を終えて、早い時期に目標を
決めることが大事なのと、塾の体制が通い放
題が良かったと思っております。家での勉強が
進まなくよく夜遅くまでや、休日にも塾をあ
けていたが、ありがとラジがいました。